

新たな事業の柱づくりを目指して はじめての 新事業開発セミナー

■参加対象

- 事業企画・事業開発部門の方
- 研究・開発・生産技術部門で新事業テーマのリーダー、担当者の方
- 経営企画、営業企画の方

■貴社でこのような課題ありませんか？

- 会社として新事業開発が必要になったが、社内にプロセスやノウハウがない
- 新事業を担う人材が教育されていない
- 新事業を開発しているが、このまま進めてよいか判断できない

■研修のねらい

新事業開発は社内で身につけにくいスキルの1つです。特にこれまで顧客からの明確なニーズに基づいて製品開発を行い、事業を発展させてきた企業にとって、自ら事業を探索し企画開発するノウハウは社内に定着していません。

過去に新事業開発の経験があっても、現在とは事業環境が異なっていたり、当時の担当者がいなかったりなどノウハウが伝承されていないことが多くあります。本セミナーでは、これから新事業を始める方々を対象に、新事業の探索から開発に至るまでの進め方を、わかりやすく解説し、習得いただきます。

■セミナーのポイント

- 講師は、各社の新事業・新商品開発をリアルタイムで支援している現役のコンサルタントが担当。
- 図表を多く使用してわかりやすく事例を解説する、より実務的な内容。
- 演習時間を多くとることで手法の理解を促進。また、他の参加者の発想・視点が刺激となる。

プログラム 10:00~17:00 〈昼食時間 12:00~13:00〉

1 新事業開発担当者のマインドセット

- ・ 社内で新事業を開発する難しさ
- ・ 新事業開発担当者のマインドと行動
- ・ **ペア演習** 自身の新事業に向けたビジョン

2 新事業開発のステップとポイント

- ・ 新事業探索
- ・ 新事業企画
- ・ 新事業開発推進
- ・ 事業化準備

3 新事業探索

- ・ ビジネスチャンス情報の収集
 - ー 未来予測情報の収集
 - ー 顧客ニーズ、社会ニーズの収集
 - ー 自社製品の新たな用途探索
- ・ 新事業のためのアイデア発想法
- ・ **グループ演習** 顧客価値発想

4 新事業企画

- ・ BtoC 事業企画
- ・ BtoB 事業企画
- ・ オープンイノベーションによる事業企画

5 新事業開発推進

- ・ 技術開発と市場開発の同時進行
- ・ リーンスタートアップ
- ・ **グループ演習** 仮想カタログ作成

6 事業化準備

- ・ 組織開発と事業開発の同時進行
- ・ テストマーケティング

7 事業性評価

- ・ 探索段階の開発テーマ評価
- ・ 企画・開発段階の事業性評価

※内容は、変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

■開催日時

大阪開催 2024年 6月21日(金)

オンライン 2024年 8月29日(木)

オンライン 2024年 12月 4日(水)

[時間] 10:00 ~ 17:00

■大阪開催会場 日本能率協会 関西事務所 研修室
(大阪市北区梅田)

■オンライン開催 Zoom 配信

■講師(敬称略)

池田 裕一

(株)日本能率協会コンサルティング
R&D コンサルティング事業本部 シニア・コンサルタント

機械販売会社の財務部門を経て、1990年(株)日本能率協会コンサルティングに入社。以降、一般企業を対象とした新商品・新規事業企画、新サービス開発、事業立上げなどのコンサルティング、研修、講演にあたる。

【著 書】「新製品・新事業の育て方」同友館 「限界を突き破る戦略的企業連携」日刊工業新聞社 「はじめての新事業開発マニュアル」海文堂出版

「新規事業・新用途開発技法とテンプレート」日本能率協会総合研究所 ほか

■参加料(税込)

●法人会員…55,000円/1名

●会 員 外…66,000円/1名

